

平成25年度
社会福祉法人いなべ市社会福祉協議会
事業報告書

◎地域福祉推進部門

1 地域福祉推進事業

(1) 各種相談事業

心配ごと相談所の開設

相談種類	開所回数	実績
一般相談	12回	8件
弁護士相談	20回	113件
司法書士相談	8回	24件

(2) ボランティアセンター事業

*専任職員を置き、コーディネートや活動相談に力を入れた。

ボランティア活動相談件数19件、企業活動相談件数5件、コーディネート件数17件

- ・スマイルフェスタ（共催） 1回 延べ参加者数 約1,500名
- ・あんしん電話 49回 延べ人数 391名
- ・災害ボランティアコーディネーター定例会 2回 延べ人数 23名
- ・市民活動・ボランティア講演会 1回 参加者数 54名
- ・はじめてのボランティア体験 7日間 延べ参加者 18名
- ・ボランティアのつどい 1回 参加者数 65名
- ・ボランティアセンターだより発行（9月、3月）
- ・ボランティア登録数 1,507名

(3) 共同募金事業

平成25年度 募金総額 6,039,444円

平成24年度（平成25年度充当） 配分交付決定額 4,845,424円

事業区分	事業数	主な事業
老人福祉活動	2事業	お出かけツアー事業、あんしん電話事業
障害児・者福祉活動	3事業	生活交流会事業、家族の会支援事業等
児童・青少年福祉活動	2事業	子育てボランティア支援事業等
母子・父子福祉活動	1事業	ひとり親家庭支援事業
福祉育成援助活動	6事業	歳末ふれあい事業、住民たすけあい推進事業 共同募金啓発事業、在宅介護者支援事業等
ボランティア活動育成	12事業	手話、朗読、点訳、見守り等ボランティア 支援事業

(4) 歳末ふれあい事業【共同募金配分金事業】

対象者	実績
75歳以上の独居高齢者	455名
小中学校を平成26年3月に卒業される児童・生徒のいるひとり親世帯	11名
身体障がい者手帳1・2級保持者	193名
療育手帳保持者	103名
精神保健福祉手帳保持者	21名

(5) 地域福祉権利擁護事業
利用者（契約者） 25名 延べ相談支援件数 333件

(6) おむつ給付事業
給付対象者 140名（3月現在） 年間給付件数 1,500件

(7) 緊急通報装置設置事業（3月現在）

業者	件数
安全センター	20件
NTT（あんしんS）	35件

(8) 寝具洗濯サービス事業（3月現在）
登録者数 8名 延べ利用件数 10件

(9) 訪問理容サービス事業（3月現在）
登録者数 15名 延べ利用件数 13件

(10) 敬老事業【委託事業】
実施地区 72地区 助成人数 6,225名
祝品贈呈 喜寿 442名 米寿 256名

(11) 福祉サービス利用審査会
新規サービス申請者の利用決定における審査会 15回開催 審査件数 73件

(12) 日本赤十字社社資増強運動
平成25年度 総額 5,415,529円

(13) 社協会費募集実績総額 6,010,000円
（内訳）
個人会員 10,348世帯
賛助会員（個人） 248名
賛助会員（法人） 81事業所

(14) ふれあい弁当配布事業
登録者数 229名（3月現在） 実施回数 71回 延べ配布件数 3,674件

(15) 外出支援・移送サービス事業
登録者数 27名（3月現在） 延べ利用回数 33回

(16) 福祉用具貸与事業

物品	延べ貸与件数
車イス	183件
電動ベッド	4件
スロープ	5件

(17) 独居老人ほのぼの交流会事業
実施回数 12回 延べ参加人数 259名

- (18) ふれあいサロン事業
 実施回数 638回 延べ参加人数 26,044名
 (北勢：234回 員弁：120回 大安：167回 藤原：117回)
- (19) ふれあいマップ
 ふれあいサロン訪問地区77地区 内マップ提出数 43地区 情報提供306件
- (20) 福祉教育推進事業
 ワークショップ、車イス体験、高齢者擬似体験、アイマスク体験等
 福祉協力校の指定：市内小学校15校、中学校4校、高校1校
- (21) 生活福祉資金【県社協委託事業】
 福祉資金 1件、教育支援資金 1件
 緊急小口資金 2件
 総合支援資金 0件、臨時特例つなぎ資金 0件
 (いなべ市社協)
 ・小口生活資金貸付21件 <内償還完了21件>
 ・緊急食糧給付12件 ・緊急支援資金貸付 0件
- (22) 市民感謝祭への参加(10月20日)
 ・共同募金コーナー、缶バッジ募金、ポップコーン、団体活動紹介、クイズ
 ・フラワースノードームづくり(地域支援)
 ・たませんの販売(居宅第1課、第2課)
 ・自主製品・ジュース販売、活動紹介、パネル展示(障がい支援課)
 ・輪投げ、ボール入れ、金魚すくい(こども支援課)
- (23) 障がい者スポーツ交流会の開催(11月9日)
 北勢市民会館さくらホールで実施 参加者数 220名
 ・風船割り、玉入れ、パン食い競争など
- (24) 障がい者生活交流会
 【市内全域】【共同募金配分金事業】
 ・名古屋港水族館 参加者数 33名
 ・愛知ヤクルト工場見学、東山動植物園 参加者数 35名
- (25) 乳酸菌飲料給付事業【北勢支所】
 延べ回数 9回 延べ配布者数 693名
- (26) 法人後見事業
 法人後見委員会 年4回実施
 受任件数 2件 (内1件終了)
- (27) 障がい者等生活訓練事業(新規事業)
 訓練対象者 前期2名 後期4名
 延べ訓練日数 123日 延べ訓練者数 193名
 訓練内容(回数) 買い物調理(101回)、掃除(142回)、洗濯(68回)
 公共交通機関利用(36回) 裁縫(5回)

2 各種団体事務局業務

(1) 民生委員児童委員協議会連合会

	事業内容
いなべ市	役員会、部会・委員会、総会、規約委員会、全体研修、役員研修、各部会委員会研修、県民協及び県社協主催研修への参加、障がい者スポーツ交流会に協力、鈴鹿市民生委員児童委員協議会連合会との交流会「早ね早おき朝ごはん」啓発活動
北勢地区	定例会、部会、視察研修、障がい者生活交流会、ふれあい弁当配布、乳酸菌飲料配布、夏季見舞い品の配布、たんぼぼ作業所クリスマス会 アイリスもちつき大会、たんぼぼ作業所買い物ツアー
員弁地区	定例会、部会研修、視察研修、ふれあい弁当づくり・配布、夏季友愛訪問 登校時の見守り支援、あいさつ運動、ふじわら作業所そうめん流し・クリスマス会、たんぼぼ作業所買い物ツアー
大安地区	定例会、部会、視察研修、講習会、ふれあい弁当配布、 残暑見舞い品の配布、永源寺地区民協と交流会2回、「早ね早おき朝ごはん」 啓発活動、紙芝居「いかのおすし」防犯啓発活動
藤原地区	定例会、部会（視察見学）、視察研修、暑中見舞い事業、ふじわら保育所草 取り・園児との交流会、ふじわら作業所そうめん流し・クリスマス会、施 設交流事業（養護翠明院）

(2) 老人クラブ連合会

	事業内容
いなべ市	役員会、役員研修、県老連主催研修会議への参加、 老人趣味の作品展、老人福祉大会、ゲートボール大会
北勢地区	役員会、定期大会、女性代表者会、視察研修、生き生き作品展、 グラウンドゴルフ大会、ゲートボール大会、友愛訪問、 保育園児との交流会
員弁地区	理事会、文化教養、体育推進、友愛事業各部会、視察研修、友愛訪問、 ふれあい敬老会、健康づくりお達者フェア、ゲートボール大会、 グラウンドゴルフ大会、いきいき健康講演会、シルバーガーデンの運営
大安地区	理事会、会長会、女性代表生産活動、視察研修、ふれ愛生き意気講演会、 囲碁・将棋大会、ゲートボール大会、友愛訪問
藤原地区	役員会、視察研修、カラオケ大会、囲碁大会、ゲートボール大会、 パークゴルフ大会、友愛訪問、健康づくり講演会

(3) 身体障害者福祉会

	事業内容
いなべ市	役員会、総会、県身連会議・行事への参加、社会見学、会員交流会、広報 発行2回
大安地区	役員会、花見の集い、座談会

(4) 母子寡婦福祉会

	事業内容
いなべ市	役員会、一人親家庭支援事業、会員交流会
員弁地区	役員会、会員親睦旅行、クリスマス会

大安地区	役員会、会員交流旅行、会員交流会、卒入祝い事業
藤原地区	理事会、追悼法要、会員交流会、母子支援事業

◎地域支援事業

- 1 青空デイサービス事業（委託事業）
登録者数 135名（3月現在）、延べ利用者数 1,924名

- 2 はつらつ教室（委託事業）3カ所（員弁、大安、藤原）
 外出促進・もの忘れ予防プログラム（月曜・火曜・水曜）
 （員弁）水曜 登録者数 25名、延べ利用者数 368名
 （大安）火曜 登録者数 32名、延べ利用者数 487名
 （藤原）月曜・水曜 登録者数 56名、延べ利用者数 847名
 ※登録者数は年間の合計数
 運動器の機能向上プログラム（月曜・金曜）
 （員弁）月曜 登録者数 36名、延べ利用者数 316名
 金曜 登録者数 39名、延べ利用者数 466名
 ※登録者数は年間の合計数
 はつらつ教室合同OB会 実施回数2回
 平成25年 6月 員弁コミュニティプラザ 参加者 55名
 平成25年10月 阿下喜温泉 参加者 90名
 はつらつ教室参加勸奨 4回
 おたっしや訪問活動 977名（内基本チェックリスト提出者 508名）

- 3 介護予防強化推進事業「健康ハッスル教室」（委託事業）
登録者数 45名、延べ利用者数 441名
※登録者数は年間の合計数

- 4 四季の家開催
 四季の家ふじわら 平成23年 6月21日開所
 四季の家いなべ 平成24年11月13日開所
 四季の家だいあん 平成25年 2月 4日開所
 四季の家ほくせい 平成25年 7月11日開所

 <ふじわら>開催数 24回 延べ参加者数 427名
 <いなべ> 開催数 23回 延べ参加者数 506名
 <だいあん>開催数 20回 延べ参加者数 368名
 <ほくせい>開催数 18回 延べ参加者数 389名

 四季の家スタッフ定例会 実施回数 12回
 四季の家スタッフ養成講座 3回
 平成25年11月25日、12月9日、12月10日
 ※フォローアップ研修も兼ねる

◎いなべ市地域包括支援センター事業

1 介護予防事業

- (1) 二次予防事業対象者把握者件数 298件
- (2) 二次予防事業対象者ケアマネジメント延べ件数 664件
- (3) 通所型介護予防事業（はつらつ教室）参加者の利用に伴う支援延べ件数 186件
- (4) 通所型介護予防事業（はつらつ教室）情報交換・評価会議の開催回数 18回
情報交換・評価会議での検討者件数 261件

2 包括的支援事業

(1) 指定介護予防支援事業

- 介護予防支援契約者件数 198件
- 介護予防プラン作成実件数 277件（委託含む）
- 延べ給付管理数 2,085件

(2) 総合相談支援事業・権利擁護事業

- 延べ相談件数 2,967件
- 高齢者虐待通報件数 17件
- 民生児童委員からの相談及び連絡調整件数 137件
- 民生児童委員協議会定例会参加回数 47回（4地域）
- 民生児童委員研修会開催数 5回
- 市内の事業所マップ・高齢者のサービスのしおりの更新

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

- 研修会等の開催回数 4回 延べ参加者数 169名
- 桑員支部介護支援専門員研修委託回数 4回 延べ参加者数 64名
- 関係機関への訪問、連携会議等の開催・参加回数 32回
- 地域ケア（ケース検討）会議開催回数 35回
- ケアマネジャーの後方支援（相談支援）件数 506件
- ケアマネ（メール）通信の発信回数 6回

3 任意事業

(1) 介護予防普及啓発事業

- 出前講座の実施（認知症サポーター養成講座含む）回数 125回
- 延べ参加者数 4,413名

(2) 家族介護支援事業

- 介護者教室・集いの実施回数 6回 延べ参加者数 157名
- 在宅介護者家族の会「だいふくの会」の後方支援

(3) 高齢者見守りネットワーク事業

- 通報件数 19件
- 徘徊SOSネットワーク事業協力団体届出件数 218件
- 徘徊SOSネットワーク事業事前登録申請者件数 37件
- お助け箱の設置者件数 1,392件

4 その他

(1) 介護予防強化推進事業（国のモデル事業）

- 対象者ケアマネジメント及び訪問指導実人数 34名
- 日常生活調査延べ件数 133件
- 個別ケア会議への参加回数 12回

(2) 社協だよりにて地域における高齢者関連活動紹介の掲載回数 6回

◎介護保険事業部門

【居宅介護支援事業】事業所いなべ市内1ヶ所（員弁老人福祉センター内）

1 ケアプラン（居宅サービス計画書）の作成

(1) 平成21年4月から特定事業所加算（Ⅱ）取得事業所

※この加算取得のためには各種要件が付されており、法令遵守に基づいた運営に努めています。

介護給付 (年 間)	ケアプラン 作成件数	ケアマネジャー 職員数	3月分 契約件数
平成24年度	4,782件	15名	431件
平成25年度	4,762件	14名	433件

2 平成25年度 資質向上のため研修会開催・参加履歴について

(1) 週1回の業務会議開催 46回（毎週水曜定期開催）

(2) 県主催研修参加

①介護支援専門員資質向上研修 専門研修Ⅱ

②介護支援専門員資質向上研修『実務従事者基礎研修』

③予防支援関連研修

④医療連携研修

(3) いなべ市地域包括支援センター主催及び医師会研修会等

(4) 外部民間企業・病院等主催研修

(5) 三重県介護支援専門員協会桑員支部主催研修（いなべ市委託研修含む）

(6) 障害者相談支援従事者初任者研修

(7) 事業所内 部門別研修（他部門研修臨時参加1回含む）

3 総合相談の受付・福祉サービス調整業務（電話・来所等）

平成25年度 133件

4 地域包括支援センターから予防プラン作成の受託

予防給付 (年 間)	予防プラン 受託件数	ケアマネジャー 職員数	3月分 契約件数
平成24年度	540件	15名	63件
平成25年度	※742件	14名	59件

※平成25年度から、地域包括支援センターが2か所から1か所になったため、受託件数が増えた。

【訪問介護事業】 1ヶ所（大安） ※契約者数は平成26年3月現在の数

1 介護保険訪問介護（介護）契約者数 107名 延べ件数 12,736件
（介護予防）契約者数 29名 延べ件数 2,263件

2 福祉有償運送事業

	登録者数	延べ件数
身体障害者	7名	295件
要介護認定者	64名	1,757件
要支援認定者	8名	407件
精神障害者	2名	30件
知的障害者	1名	38件

<地区別会員数>

北勢	21名
員弁	15名
大安	35名
藤原	11名

3 いなべ市ホームヘルプ事業<委託> 契約者数 0名 延べ件数 0件

【通所介護事業】 2ヶ所（大安、藤原） ※契約者数は平成26年3月現在の数

事業所	事業	定員	契約者数	介護度別	延べ利用者数
大安デイ	介護	60名	70名	要介護1 22名 要介護2 15名 要介護3 13名 要介護4 11名 要介護5 9名	8,938名
	予防	60名	12名	要支援1 6名 要支援2 6名	1,020名
ふじわらデイ	介護	30名	49名	要介護1 24名 要介護2 12名 要介護3 6名 要介護4 5名 要介護5 2名	5,189名
	予防	30名	9名	要支援1 2名 要支援2 7名	495名

【認知症対応型通所介護事業】 1ヶ所（悠庵） ※契約者数は平成26年3月現在の数

事業所	事業	定員	契約者数	介護度別	延べ利用者数
デイ悠庵	介護	12名	10名	要介護1 2名 要介護2 2名 要介護3 3名 要介護4 1名 要介護5 2名	1,294名

○デイボランティアあじさい等活動実績報告（延べ活動者数）

	大安デイ	ふじわらデイ	デイ悠庵
合計	90名	37名	83名
月平均	7.5名	3.1名	6.9名

○デイボランティアあじさい定例会 開催回数 12回（毎月最終月曜日）

◎障がい者福祉サービス事業部門

【訪問介護事業】 1ヶ所（大安）

※契約者数は平成26年3月現在の数

1 自立支援居宅介護	契約者数 35名	延べ件数 3,938件
2 自立支援同行援護	契約者数 11名	延べ件数 186件
3 障害者移動支援事業<委託>	契約者数 20名	延べ件数 363件
4 日中一時支援事業<委託>	契約者数 1名	延べ件数 146件

【たんぽぽ作業所、ふじわら作業所】

1 利用者状況

事業所	事業種類	定員	契約者数	内 訳	延べ利用者数
たんぽぽ作業所	就労継続B型	20名	11名	知的 10名 身体 1名	2,271名
	生活介護	20名	17名	知的 13名 身体 3名 精神 1名	3,200名
ふじわら作業所	就労継続B型	10名	3名	知的 2名 身体 1名	535名
	生活介護	30名	16名	知的 15名 精神 1名	3,300名

新規契約者、退所者状況

区 分	新規契約者	退所者
たんぽぽ作業所	就労継続B型0名、生活介護1名	就労継続B型0名、生活介護1名
ふじわら作業所	就労継続B型0名、生活介護1名	就労継続B型0名、生活介護0名

2 作業品目、内容

作業品目	作業内容
下請作業	地元企業からの部品組立、ビニール紐通し、袋詰め、ゴム製品バリ取り、機械部品バリ取り、お祭り旗張り、サビ落としなど
リサイクル作業	いなべ市委託事業（4町分） アルミ缶分別圧縮作業 平成25年度実績 30,447kg リサイクル回収事業（段ボール、アルミ缶、紙類）

買い物カゴ洗浄事業	イオングループ買い物カゴ抗菌洗浄事業
自主製品製造・販売	廃油石鹼、ボカシ、手芸品等の製造・販売 各種タオル袋詰め・販売、八幡祭り旗作り
ジュース販売	自販機ジュース販売等

3 主な行事（全体事業）

月	事業内容	月	事業内容
4月	健康診断（嘱託医）	10月	障がい者スポーツ交流会
5月	三者面談	11月	避難訓練
6月	保護者懇談会	12月	クリスマス会（イオン協力） とんぼり招待
7月	スタミナ食事会	1月	新年会（多賀大社）
8月	健康診断（四日市健診クリニック）	2月	避難訓練
9月	研修旅行（セントレア、アクアト ト・各務原航空宇宙博物館）	3月	食事会、保護者懇談会

4 日中一時支援事業

事業所	契約者	延べ利用者
たんぽぽ作業所	8名	12名
ふじわら作業所	0名	0名

◎保育事業部門

1 入所園児数

保育所(園)名	定員	入所園児数 [平成26年3月現在]						
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
石樽保育園	140名	3名	7名	22名	50名	38名	54名	174名
三里保育園	90名	—	—	21名	18名	19名	23名	81名
丹生川保育園	60名	—	—	8名	14名	12名	14名	48名
山郷保育所	120名	—	—	14名	30名	51名	36名	131名

2 年度別入所園児数の推移

保育所(園)名	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
石榑保育園	143名	149名	158名	154名	151名	162名	174名	174名
三里保育園	—	—	—	79名	89名	71名	87名	81名
丹生川保育園	—	—	—	—	—	51名	47名	48名
山郷保育所	—	—	—	—	—	139名	140名	131名

3 保育園の主な行事

月	事業内容	月	事業内容
4月	入園式、内科検診	10月	運動会、秋の遠足、内科検診 社会見学(東山動植物園)
5月	保育参観日、春の遠足 交通安全指導	11月	
6月	歯科検診	12月	クリスマス・生活発表会
7月	なつまつり、プール開き	1月	もちつき
8月		2月	節分豆まき、一日入園
9月	祖父母参観日、防災訓練	3月	卒園式、お別れ遠足

4 子育て支援センター事業<委託>

区分	総計	利用者内訳					
		～12ヶ月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児以上	保護者
延べ利用者数	7,470名	282名	1,187名	1,335名	1,100名	29名	3,537名
内新規利用者数	364名	50名	47名	57名	31名	2名	177名

◎年間開所日数 254日

◎法人運営部門

<企画課>

1 広報関係

社協だより 発行回数 6回(奇数月) 第1木曜日発行(1月号は第2木曜日発行)
ホームページ 随時更新
Facebook 投稿件数 319件(平成23年9月4日開始)
プレスリリース発信件数 7件(内新聞紙面掲載件数 1件)

2 いなべ市社協誕生10周年記念 子育て応援プロジェクト

Happy ママ応援フェスタの開催(3月13日) 市内在住の就園前の幼児と保護者40組
アルバムカフェ、親子ふれあい遊び、Kids Jazz コンサート、美容体験等のブースを設置

3 第2次地域福祉活動計画の推進

地域福祉活動計画推進委員会の開催 11回 推進委員 15名

開催日	内容
4月23日	1. ニーズ把握シートについて 2. 各事業、ワーキングチーム進捗状況について 3. 平成25年度ワーキングメンバーについて 4. 通院乗降介助について
5月22日	1. ニーズ把握シート回答について 2. ニーズ把握シートについて 3. 平成25年度地域福祉活動計画関係予算について 4. 連携会議（仮称）について 5. 各事業、ワーキングチーム進捗状況について
6月24日	1. ニーズ把握シート回答について 2. ニーズ把握シートについて 3. 各事業、ワーキングチーム進捗状況について 4. 福祉バスに関する意見について
7月23日	1. ニーズ把握シートについて 2. 各事業、ワーキングチーム進捗状況について 3. 平成24年度評価について
8月19日	1. ニーズ把握シート回答について 2. ニーズ把握シートについて 3. 各事業、ワーキングチーム進捗状況について
9月20日	1. ニーズ把握シート回答について 2. ニーズ把握シートについて 3. 平成25年度予算について 4. 平成26年度予算について 5. 各事業、ワーキングチーム進捗状況について
10月22日	1. ニーズ把握シート回答について 2. ニーズ把握シートについて 3. 各事業、ワーキングチーム進捗状況について
12月5日	1. ニーズ把握シート回答について 2. ニーズ把握シートについて 3. 地域福祉活動計画関連予算起案について 4. 各事業、ワーキングチーム進捗状況について
1月23日	1. ニーズ把握シート回答について 2. ニーズ把握シートについて 3. 地域福祉活動計画事業評価について 4. 各事業、ワーキングチーム進捗状況について
2月20日	1. ニーズ把握シート回答について 2. ニーズ把握シートについて 3. 寄付金使途報告書について 4. 各事業、ワーキングチーム進捗状況について
3月14日	1. ニーズ把握シート回答について 2. ニーズ把握シートについて 3. 各事業、ワーキングチーム進捗状況について

ワーキング会議の開催

事業名：「初任者研修講座開催の検討」 1回

事業名：「社協における移動販売実施に向けての検討」 3回

事業名：「災害時要援護者の把握」

「社会福祉協議会内事業所利用者の災害時要援護者リストの作成」 7回

事業名：「社協事業に網羅した職員を配置するため、研修の実施、配置」 2回

事業名：「社協における配食サービス事業実施に向けての検討」 2回

事業名：「社協における防犯パトロール活動の検討・実施」 1回

職員に対するアンケート調査の実施

事業名：「空き家バンク等、空き家を活用した集まれる場所の検討」

事業名：「社協における配食サービス事業実施に向けての検討」

事業名：「社協における移動販売実施に向けての検討」

ニーズ把握シートの提出 21件

<総務課>

1 会務の運営

<理事会>

	開催日	議案内容
第40回	5月27日	評議員の委嘱、平成24年度事業報告、平成24年度一般会計および特別会計決算、平成24年度収支差益処分、平成25年度一般会計および特別会計補正予算
第41回	11月26日	給与規程の一部変更、平成24年度一般会計および特別会計補正予算、評議員の委嘱
第42回	11月26日	会長および副会長の選任
第43回	3月25日	評議員の委嘱、定款および経理規程の一部変更、旅費規程およびパートタイム職員就業規則の一部変更、平成25年度一般会計および特別会計補正予算、平成26年度事業計画、平成26年度一般会計および特別会計予算
第44回	3月25日	会長および副会長の選任

<評議員会>

	開催日	議案内容
第36回	5月28日	平成24年度事業報告、平成24年度一般会計および特別会計決算、平成25年度一般会計および特別会計補正予算
第37回	11月26日	平成25年度一般会計および特別会計補正予算、役員を選任
第38回	3月25日	役員を選任、定款の一部変更、平成25年度一般会計および特別会計補正予算、平成26年度事業計画、平成26年度一般会計および特別会計予算、役員の改選

2 職員研修事業

<全体研修>

	研修名	実施日	目的(ねらい)	参加数
階層別研修	平成25年度採用 新任職員研修	3月19日	基本的な福祉の理念・動向について把握し、いなべ市社会福祉協議会の全体像および役割を理解する。また、組織で働く者としての基本姿勢や、福祉サービス従事者としての基本原則・対応を身に付ける。	9名

階層別研修	新人職員研修	6月14日	入社してからの経験や悩みを振り返り、自分が目指す社会福祉協議会職員像を考える。仕事における、PDCA サイクル、コミュニケーション（ハウ・レン・ソウなど）の重要性とその実践方法に重点を置き、自律的な仕事の進め方を身に付ける。	10名
	中堅職員研修課程Ⅱ	9月10日	県生涯研修課程カリキュラムに基づき開催 ①業務の改革・革新の必要性を理解する ②業務の見直しを行い、課題を発見する ③工夫や創造性を発揮する ④企画や提案を積極的に推進する ⑤創造性開発技法を身につける	7名
	中堅職員研修①	8月5日	中堅職員とは、役割と自身の仕事、後輩育成を考える、中堅職員として上司を補佐する、中堅職員としての行動・判断を考える。	31名
	中堅職員研修②	8月6日	上司と後輩のパイプ役としての役割を認識し、そのために必要なコミュニケーション力率先垂範して仕事に望む姿勢を理解する。自分が成長するためのきっかけとヒントを研修中に掴む。	23名
	係長研修	11月27日	一担当者として業務を遂行するだけでなく、部下や後輩を束ねながら上司を補佐するという、チームリーダー的な役割を担う。職場力やチーム力を高める資質の向上が最重要課題ととらえ、期待される役割を再認識し、部下育成における必要な知識とスキルを習得する。	8名
	主任研修	1月26日	現場リーダーとして果たすべき役割・行動を認識し、本来のあるべき姿を考える。部下育成・指導のポイントを学び OJT（職員育成）責任者としてのスキル、上司へのハウレンソウを習得する。また仕事を進めるために目標管理の実施ポイントを学び、具体的改善策と実行計画を通してマネジメントの強化等を図る。	20名
課題別研修	接遇研修	1月18日	外部、内部を問わず、人とのコミュニケーションの基本に接遇は重要であることを知り、また、理解するだけでなく「出来るマナー」として各職場に即した形で持ち帰り、上司、先輩、また接遇リーダーからの日頃の OJT が効果的に反映されることを目的とする。	31名
	苦情・要望改善事業研修	10月30日	利用者の立場に立って相手の言い分を聴くことの重要性を学んだ上で、対応スキル習得を図る。またクレーム対応後の、報告書をわかりやすく書くことで、連携をスムーズにし、防止に役立てる。	18名

課題別研修	健康管理研修	6月26日 6月27日	定期健康診断結果から、脂質や肥満の項目に対して「経過観察」「要治療」「要精密検査」が最も多い。このような現状から職員の健康を守るため、肥満について知り、どのような食事や運動を実践すれば自分の体が守れるのかを学ぶことで、職員の肥満の減少および肥満予備軍への予防を目的とする。	92名 65名
	交通安全に関する研修	2月21日	事故を起こすことで、どのような損害が発生するかを知り、事故の恐ろしさを知る。事故が発生した際、どのような対応が求められるかを学び、常に事故を防止できるような安全運転を実践していくようになることで、事故を減らし、万が一事故が発生しても適切な対応ができる職員になることを目的とする。	12名

<部門別研修>

部門・研修テーマ		実施日	目的（ねらい）	参加数
地域福祉	コミュニティソーシャルワーク研修	10月15日	コミュニティソーシャルワーク(CSW)を切り口として研修を実施し、地域福祉の実践にあたっての共通の考え方や技法を身に付ける。	12名
	成年後見制度	2月20日	判断能力が低下し、今後の生活に不安を抱える人が増加している中、その人が安心して生活をおくるために、有効な社会資源についての知識を身に付ける。	12名
地域支援	救命処置についての講義	2月19日	緊急時における一時救命処置(心肺蘇生法およびAEDの正しい使用方法)を再認識し、職員の究明に対する意識の向上と迅速な救命処置を身に付ける。	5名
	運動機能に関する研修、実践的な認知症ケアに関する研修	2月25日	高齢者に必要な筋力、身体機能の維持を図るための知識や技術を習得する。また、認知症に関する知識や理解をより深めることで、地域支援事業におけるサービスの質の向上を目指す。	7名
	園芸療法プログラムと実践手法について	3月12日	園芸療法がもたらす、身体への機能向上効果を理解し、介護予防につながる園芸療法の作業プログラム構築と実践手法を学ぶ。	6名
包括支援センター	成年後見制度	2月20日	成年後見制度に基礎知識や裁判所への提出書類などについて、研修を行いケース支援などの業務に活用できる。	7名
居宅介護支援	ケアマネジメント技術に関する研修	10月5日	介護支援専門員として、必要な知識(本人・家族と考える目標指向型ケアプラン作成の考え方)を介護支援専門員実務研修会の講義・演習内容・ケアプラン点検支援マニュアルから学ぶ。	13名

通所介護	介護予防研修	4月24日	介護予防事業への理解を深める。	31名
	食中毒、感染症（結核含む）研修	5月28日	・感染症を正しく理解し、予防対策や蔓延予防策の知識を理解することにより、利用者の安全を守る。 ・ノロウイルス発生時のマニュアルを確認し、シュミレーションを行う。	29名
	法令に関するリスクマネジメント研修	6月19日	通所介護従事者として理解しておくべきリスクマネジメントに関する事項や介護現場で犯してしまう恐れのある法令違反とその予防につながる心構えを学ぶ。	26名
	認知症ケア研修	6月23日	認知症への理解を深めることにより、利用者へ適切な介護技術を提供できるようにして、より質の高い認知症ケアの実践を目指す。	22名
	口腔ケア 誤嚥を起こした時の対応研修	8月8日 8月20日 8月23日	生命維持のために必要な口腔の役割を理解するとともに、疾病や身体トラブルに関する知識を学ぶ。誤嚥を起こした時の対応方法を学び緊急時に実践できるようにする。	30名
	応急手当・救命措置	10月11日	心肺蘇生・AEDの正しい使用方法や、救急車到着までの応急手当の重要性を認識することにより、自主救護能力を向上させる。	47名
	接遇研修	10月22日	コミュニケーションや介護技術を通して、心の距離を縮めるためのポイントを学び、介護現場にふさわしい接遇マナーを身に付ける。	22名
	新任職員研修	11月26日	通所事業の役割、対応、職員としての基本的な知識と介護技術を身に付ける。	1名
	防災訓練研修	12月17日	利用者の安全を守るため、災害時に速やかな対応ができる体制整備や減災のための事前対策を講じ、施設の災害適応力を高めておくとともに、各施設の実情に即した防災マニュアルを作成し、防災対策の一層の推進を図ることを目的とする。	30名
訪問介護	健康研修	5月23日	対人関係が多い職場において、メンタル面の健康管理は不可欠です。ストレスの対処法・仕事スタイルの見直し・健康的な生き方等、メンタルについて学ぶ。	43名
	健康管理研修	6月25日	介護する側が知識を習得し、利用者と共にその知識を共有しながら安心して安全な生活を守る。	23名
	接遇研修	7月19日	訪問する側、される側が心地よいと感じる接遇技術を学び、現場に活かす。	8名
	栄養管理研修	7月30日	要介護高齢者の食生活や栄養状態を知ること、低栄養状態になる前に食生活を見直し改善することができる。	23名

訪問介護	法令研修	8月27日	個人情報やプライバシー、事故発生時の対応や虐待など法令に関わる知識を学び、現場に活かす。	20名
	医療研修	9月25日	薬の内服に対する注意点や副作用を知り、正しい内服等の介助をすると共に、服用後の観察点を学ぶ。	22名
	身体・生活介護研修	12月25日	利用者、介護者と共にボディメカニクスを活かした負担のかからない介護技術を習得する。また疾病に応じた献立作り、食材の選び方などを学び、利用者の体調維持を図る。	23名
	認知症研修	1月28日	認知症への理解を深めることにより、認知症利用者への適切な対応を介護技術として、理解習得し、より質の高い認知症ケアの実践を目指す。	21名
	介護技術③-1（記録の書き方：理論）	2月13日	基本的な記録の書き方、利用者を見る視点、観察したことを的確にまとめる文章力を養い、専門職としての記録の書き方学ぶ。	20名
	介護技術③-2（記録の書き方：実践）	2月20日	個人情報保護知識を学び、介護職としての正しい対応を身につける。	24名
障がい支援	介護技術研修	8月30日	介護知識や技術を高め、利用者により良い支援・ケアを行う。	7名
	接遇マナー研修	11月22日	接遇の基本を活かし、現場で実践していく。	9名
こども支援	講演「アレルギーがあっても楽しく食べたい」調理実習	6月13日	公立保育所の職員と同等の保育サービスを提供できるように資質向上するため。	11名
	発達支援研修	7月11日	保育経験の少ない保育士職員は、いなべ市の発達支援に関する基礎知識を学び保育現場に役立てる。理解している職員は再確認し、理解を深め記録事務を含めた保育技術の力量を高める。	62名
	保育所（園）において気を付ける衛生面	7月17日	手指の手洗いの方法をはじめ、調理員としての衛生面を再度確認する。	15名
	講演「災害前に保育所（園）でできることを考える」	8月7日	保育所（園）における災害への準備および減災への取り組み。	73名
	講演「アレルギー児・アレルギー食に対する基礎知識」	10月29日	アレルギー児に対しての共通する基礎知識を学ぶ。	79名
	体操、遊び等の実践「みんなで遊んでつながって」	11月15日	公立保育所の職員と同等の保育サービスを提供できるように資質向上するため。	53名
救命講習	3月12日	応急手当および普通救命の資質向上	75名	

3 実習、体験等の受入れ

実習・体験目的	受け入れ先	受け入れ数
社会福祉士実習	企画課、総務課、地域福祉課、居宅第2課地域支援係、地域包括支援センター	1名
中学校勤労体験	大安デイサービスセンター、ふじわらデイサービスセンター、はっぴい・はあと、山郷保育所	13名
介護福祉士国家試験受験資格取得のための介護実習	ホームヘルパーステーション	3名
ホームヘルパー2級同行訪問実習	ホームヘルパーステーション	1名
高度在宅看護技術実務研修事業実習	地域包括支援センター	1名
小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る介護等体験	大安デイサービスセンター、デイサービス悠庵	3名
保育実習	石樽保育園、三里保育園、丹生川保育園、山郷保育所	12名
職場体験学習（インターンシップ）	丹生川保育園	2名
学生の職場体験・現場実習	本所、たんぼぼ作業所	3名
県社協職場体験事業による職場体験	大安デイサービスセンター	1名
中学生保育士体験学習	石樽保育園、三里保育園、丹生川保育園	88名

4 市民感謝祭（10月20日） 会場：いなべ市大安公民館 大ホール
表彰者 47名 2団体 5社

5 福祉サービス苦情・要望改善事業 苦情・要望件数 19件
第三者委員会議（平成25年10月16日、平成26年3月27日）

6 職員健康管理事業
安全衛生委員会 2回 安全推進会 14ヶ所 月1回開催
職員健康相談（保健師） 12回 延べ利用者数 60名
健康診断受診職員数（8月実施） 236名
健康診断受診結果による健康相談（産業医） 3回 利用者数 18名

7 社会福祉法人新会計基準対応に伴う移行準備
経理規程案作成会議 6回

8 財務関係
月次監査 年9回実施
決算監査（平成25年5月13日）

9 職員状況

	正規職員		その他	
	平成24年度	平成25年度	平成24年度	平成25年度
合計	129名	127名	200名	203名

※平成24年度：平成25年3月31日現在

※平成25年度：平成26年3月31日現在